橘大学吹奏楽
ホルンという難しい楽器ながら、美しい旋律を描いていた。
オープニングに相応しい、心温まる演奏でした。

能
① 力強い舞で素晴らしかったです。扇子を持つ手が力んでいる様子も武将？の人間味を感じた。繊細さを追求するとなお良いのではと感じました。
② 女性なのに驚くほど力強く、実際に天狗が見えたようで鳥肌が立ちました。飛んだ後には弱く見えるところもあり、生命の儚さまでを舞に込めていることが感じとれました。
③ 撃たれた後？、が自分の世界に入り込めていたように感じました。地謡、美しい、言葉が聞き取りやすかったです。
④ 序盤の龍神が力強く、良かったです。
⑤ 同志社の謡があること、歴史を感じ、とても素敵でした。
私が普段着物を着ているので気になってしまったのですが、着付け（襟）は美しく極め、袴の皺は無くすように心がけたほうが良いと感じました。折角の美しい舞ですので、勿体無いように感じます。和装は管理が大変ですが、丁寧にしているとお客様への伝わり方も変わり、綺麗に着物を着る修行をすると、着物がなぜこんな面倒な設計をされているのかわかるように思います。

ボンゴレビアンコ
音がなくなっても挑むお二人の精神力、すごいなと思いました。近隣地域での活動をされているとのこと、いろんな方の笑顔を作っている様子が目に映ります。なぜ地域での活動を行っているのか、お二人の原動力が気になりました。成功した時の笑顔、熱量そのままに、これからも頑張ってください。

和太鼓
準備の時点から、世界観が出ていてさすがだと感じました。息の音も聞こえないくらい静かで美しい待機姿が、迫力のある演奏を引き立てていました。一曲目の途中、すごく息が合っていたように感じました。他の演目と比べても人数はそう多くありませんが、各々の笑顔やエネルギーを尊重した空気感が、どこよりも迫力をみせていました。素敵なチームです。

アカペラ
知っている曲ばかりだったので、楽器を使わずに声だけで仕上げていることに驚きました。
ソプラノの声とても綺麗でしたが、凄く通る声なので少し強いように感じました。マイク越しで難しいと思いますが、機械の音量の調整にこだわると、主旋律が生きるとおもいます。
私も音楽をしていますが、何か音楽のカバーをする際は、調和を意識し、主旋律を生かし、カバーするアーティストがその歌で何を届けたいのかまで考える必要があります。難しいですが、私はそこが音楽の醍醐味だと考えています。
素敵な音色でした。頑張ってください。

ミヤコ
笑顔、熱量、季節を感じさせる衣装が素敵でした。普段着物を着るので、着物のような袖が長いデザインになっていることが個人的に好きでした。
着物の袖が長いということには、なにか理由があるように感じております。柄のためなのか、所作のためなのか、願掛けなのか、、、
また、京都をアイデンティティとして持つということはどういうことなのか、それを追求するとミヤコの皆様が魅せたい日本の魅力がもっと舞に出るように感じました。

彩京前線
息の揃ったパフォーマンス。舞台の幅が狭い中で、旗を一番後ろで美しくみせていたことが純粋に凄いなと思いました。緑の衣装の皆様のエネルギー、熱量の出し方タイミングが特に揃っているように感じました。
振り付けがダイナミックでかっこよかったです。逆に、ダイナミックが故にズレが目立つところもあり、全員で調和するという意識が必要なのかなと感じました。お客様に何を伝える舞なのか、彩京前線の皆様の舞にはどういう価値があるのかを深ぼると、他には出せない色が出ると感じました。

産咲華
圧巻でした。ストーリー性が素晴らしいなと観ておりました。一見「恋」を描いている演目に見えるけれど、恋人という憧れが小さな活力となり、人生の新たな一歩になるというところまで描かれているところに、次の演目もまた見たくなるような高揚感がありました。とてもワクワクさせられる一作品でした。
欲を言えば、暗点中の動きは、もう少し洗礼されたものにできる気がしました。
他の舞や演目がある中で、選ばれ続けるには「わあ凄い、感動した」という感動だけでなく、その先にある他の感情を呼び起こす必要があるのではとも感じました。その感情とは何かを定義づけできると、演目がかわれど、どんなライバルが現れようと、確固たるサザンカのファンがつくと思いました。それが、喜びなのか、安らぎなのか、誇りなのか、愛なのか、、
どう言う感情を求めて見に来てくださるのか、お客様の視点に立って考えてみても面白そうです。

Tacchi
全員の熱量が同じで、一体感がありました。美しかったです。
今回の演目を通じて、お客様に何を届けたいのかメッセージ性があると他のと比べられた時に、負け劣らない舞に進化していくと確信しました。
様々な角度からお客様目線を追求すると、自己表現だけで終わらない、エンターテイメントのあり方が見えてくるかもしれません。

橘吹奏楽
大変心温まる、演奏でした。粒の揃った音であることはもちろんのことながら、一体感のある演奏が大変魅力的でした。
特に印象的だったのがソロ後の演奏で、ソロの良さをかき消さぬようゆっくりと音が広がっていく様子に「尊重」が感じられたのが非常によかったです。感動を与えられる演奏であることはもちろんのことながら、貴団体の皆様が他者の演奏を敬う心から出る温かさ、優しさ、調和に選ばれ続ける理由が詰まっていました。